

♪梅はさいたか、桜はまだかいな…だいふ暖かくなりましたね
お子さん、お孫さんの卒業、進級、進学と慌ただしくも嬉しい季節です
転任先での新たな出会いに、わくわくどきどきの先生もいらっしやるでしょう

新学年、子どもたちは新しい教科書を手に入れます

真っ先に国語の物語文を読む子、英語の巻末にある歌をチェックする子、
数学の問題を解いてみる子（そんな子いるかな!?)

育鵬社の歴史公民教科書を初めて手にした子どもたちは、どんな印象を持つのでしょうか



3月18日に
行いました。
報告です!



第3回定例学習会

「神話と伝承を読み比べてみよう」

当日は「日本人の宗教観」についても学習しました。話は国家神道にまで及び白熱!

カムヤマトイワレヒコノミコト? マニアックすぎます。

「読み比べてみよう」とはいうものの、育鵬社以外の教科書はそもそも神話・伝承について、頁を割いてはいません。神話についての記述は「国のおこりについての神話や伝承も、しだいに形づくられていきました。」「神話や伝承・記録などをもとにまとめた「古事記」と「日本書紀」…がつくられました。」くらいのもの。

比較して育鵬社は、見開き2ページに亘ってコラムを掲載。「これは神話?それとも事実?」と子どもたちが混同するかもしれない表現がたくさんありました。例えば…

- ・これらは「三種の神器」とよばれ、天皇が即位するとき、代々受け継がれることになっています。
- ・カムヤマトイワレヒコノミコトは畝傍山のふもと、橿原で即位し、初代神武天皇になるという物語です。

- ・2月11日の「建国記念の日」は、神武天皇が即位したとされる日を記念したものです。
- ・ヤマトタケルの伝説は各地に残り、「三重」「焼津」「東の国」など、今日に残る地名のいわれともなっています。

…などなど。このように「神話と現在がリンクしている」と感じさせる表現では、神話が事実そのものであると誤認してしまう可能性があります。

このコラムの最後には「神話に書かれていることは、歴史の事実そのものとはいえませんが、…」ととってつけたような記述がありますが、逆に「事実そのものではないけれど、まるっきり事実じゃないってこともない」という雰囲気醸し出した、曖昧な表現となっています。

皇室の祭祀、くわしすぎ

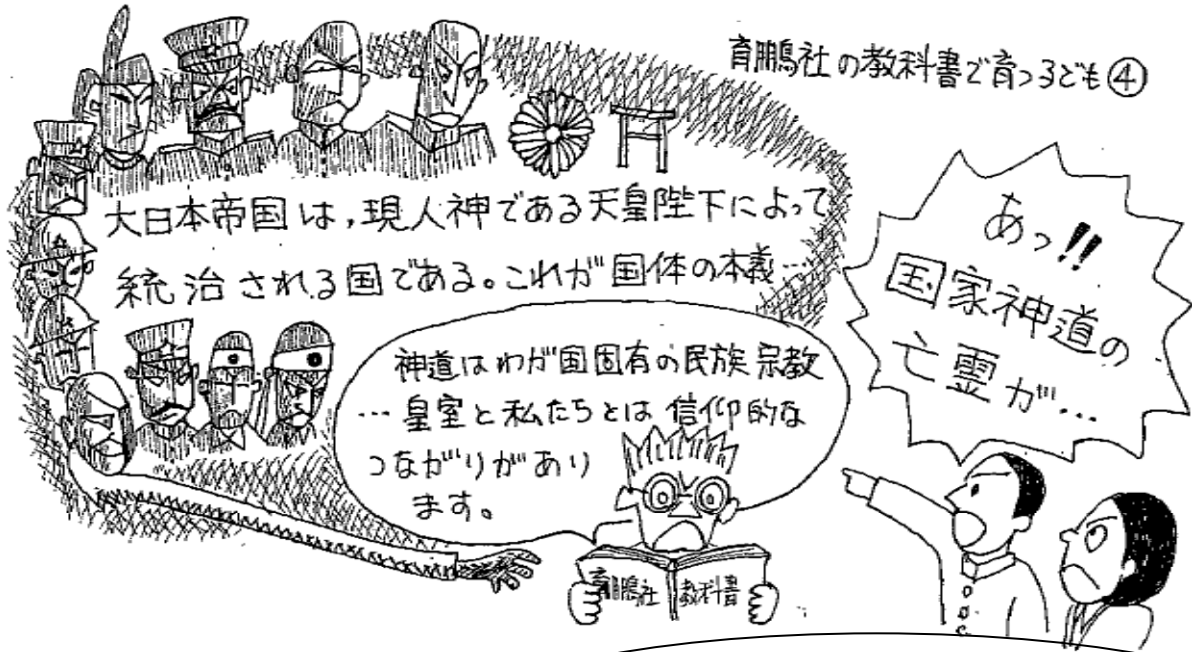


生徒の気をひく目的? JFAのヤカラス

戦前は国史の時間にやったっけ

子どもはコラムから先に読むもの。だからこそ心配!

コラムだから授業では扱わない?



運営委員からひとこと

『ヒロシマの子育て・教育』2月号に当会のNEWS増刊号が掲載。複数同封しますので、ぜひお友達にも差し上げて下さい。

- 10代で読むべき本がある
- 10代で聞くべき歌がある
- 10代で手に取るべき教科書だってあるはずだ

ペンネーム くまっママ (保護者)

ち

よ

っ

と

お

で

か

け

教科書を考える呉の会～未来への架け橋～

4月もやりますよお

定例学習会です!

第4回「子どもの権利を読み比べてみよう」

日時：2012年4月22日(日) 15:00～17:00

場所：西教寺(駐車場もあります)

奇しくもこの日は1994年、日本が子どもの権利条約に批准した日なんですって



くまっママ



くまっママ

当ニュースでは、会員の皆様からの投稿や質問をお待ちしております。

次回は第4回学習会の報告ができると思います。

教科書を考える呉の会～未来への架け橋～では会員を大募集中です

教科書配布まで1ヶ月をきりました

「こんな教科書持って帰ってきたんだけど?」「最近の教科書は変わってるね」そんな話題が出たら、

当会への入会をお勧め下さい。年会費500円。お問い合わせはニュースタイトル下の携帯電話まで。